

常任委員会の審査報告

総務文教

政策企画部より、館林市公共施設等総合管理計画の策定についての報告を受けました。

市民福祉

付託された案件は、議案2件と請願1件で、議案については、館林市きずなを結び共に育む手話言語条例の審査では、委員から、手話通訳を必要とする旅行者等への対応や、学校における手話の普及などについての質疑がなされました。



次に、館林市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の審査が行われ、

会委員に渡辺充徳議員を選出しました。

経済建設

議案審査を行う前に、委員長の互選が行われ、向井誠議員が委員長に選出されました。

付託された案件は、館林市工場立地法地域準則条例の議案1件で、委員からは、準工業地域における環境への配慮の必要性などについての質疑がなされ、採決の結果は、賛成多数をもって、原案のとおり可決すべきものと議決されました。

そのほか、議会から推薦する各種委員会委員のうち、館林市観光協会理事に向井誠議員と権田昌弘議員を選出しました。また、館林市総合農政推進協議会、館林市農業設備近代化資金等利子補給審査委員会、館林市労働教育委員会、館林市勤労青少年ホーム運営委員会、館林市都市計画審議会、花と緑の館林づくり協議会の委員に向井誠議員を選出しました。

予算特別委員会

3月6日の本会議において、予算審査の重要性にかんがみ、議員全員による予算特別委員会を設置。平成29年度一般会計予算をはじめ、5つの特別会計予算が付託され、14日から16日までの3日間にわたり審査が行われました。審査の結果は、一般会計は賛成多数で、国民健康保険、下水道事業、農業集落排水事業、介護保険、後期高齢者医療特別会計は全員一致をもって、それぞれ原案のとおり可決すべきものと議決されました。

一般会計予算は

総額275億8600万円

提案説明による主要な施策

経済の活性化に係る事業

U・Iターンの支援奨励金や正規雇用促進奨励金を創設するほか、女性キャリアアップ奨励金などを継続して、雇用機会の創出や定住人口の確保に努めます。また、農産物の加工・商品化など、生産者と商工業者との連携による6次産業化を推進するとともに、引き続き魅力ある土産品の創出事業に取り組みます。さらに、まちなか創業支援事業補助金を

少子化対策に係る事業

スマートフォンアプリを活用して予防接種のスケジュールを自己管理できる

充実し、中心市街地の活性化を図るとともに、市内全域を対象として創業者を支援する、たてばやし商業支援事業に取り組みます。このほか、工場等リニューール補助金や産学官研究サポート助成金を創設し、中小企業の設備投資や経営革新などを支援します。